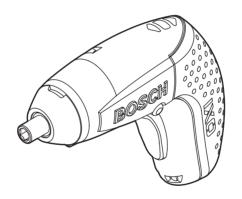
DIY電動工具

バッテリードライバー

IXO 3 型

最大ネジ締め能力
木ネジ：φ5mm×45mm

このたびは、弊社バッテリードライバードリルをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

● ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
● お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

取扱説明書

目　次

安全上のご注意

リサイクルのために

本製品について

使い方

困ったときは

お手入れと保管

安全上のご注意

- ◆ 火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、この『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用になる前に、『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しくお使いください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られるところに、この『取扱説明書』を保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、取扱説明書も一緒にお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分してありますが、それぞれには次の意味があります。

⚠警告 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。**

⚠注意 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容。**

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリードライバーには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 警　告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

◆ 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。取扱説明書に記載してあるバッテリー以外は、充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。

2. 正しく充電してください。

◆ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。

◆ 温度が 0℃未満、あるいは温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。

◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中にバッテリーや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。

◆ 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

3. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

4. 感電に注意してください。

◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。

◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。

◆ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。

◆ 可燃性の液体やガスのある場所で使用したり、充電したりしないでください。爆発や火災の恐れがあります。

6. 保護メガネを使用してください。

◆ 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

7. 防音保護具を着用してください。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

8. 加工するものをしっかりと固定してください。

◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。固定が不十分な場合は加工するものが飛んでけがの恐れがあります。

9. **つぎの場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。**

◆ 使用しない、または、修理する場合。
◆ 刃物、ビット等のアクセサリーを交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。本体が作動してけがの恐れがあります。

10. **不意な始動は避けてください。**

◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動してけがの恐れがあります。

11. **指定のアクセサリーやアタッチメントを使用してください。**

◆ 本取扱説明書及び弊社カタログに記載されているアクセサリーやアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。

12. **バッテリーを火中に投入しないでください。**

◆ 発煙、発火、破裂したり有害物質の出る恐れがあります。

13. **バッテリーの液が目に入ったときは、直ちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。**

14. **使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。**

⚠ 注　意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

◆ ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

2. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。

◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。

◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

4. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

◆ 小型のバッテリー工具やアタッチメントは、大型のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。

6. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。

◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

◆ コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

8. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。

9. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがの恐れがあります。

◆ アクセサリーの交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。

◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。

10. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。

◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出してけがの恐れがあります。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

◆ バッテリー工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。

◆ 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。

◆ 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

13. 損傷した部品がないか点検してください。

◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

◆ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器やバッテリー工具は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。

◆ 損傷した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

◆ スイッチで始動および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。

14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

◆ サービスマン以外の人は本体、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。

◆ 本体が熱くなったり異常に気付いた時は点検修理に出してください。

◆ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリードライバーについての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ドライバーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. **作業する個所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。**
   ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたときに感電したり、漏電やガス漏れが発生したりして、事故の原因になります。

2. **ドライバー本体を確実に保持して作業してください。**
   ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。

3. **使用中は、先端工具や回転部に、手や顔などを近づけないでください。**
   ◆ けがの原因になります。

4. **取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。**
   ◆ 発煙・発火の原因になります。

5. **使用中にドライバーの調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。**
   ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

6. 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、先端工具やドライバー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
   ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

7. 石綿は、人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をしてください。

⚠ 注　意

1. 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
   ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
   ◆ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
   ◆ 材料やドライバー本体などを落としたとき、事故の原因になります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは有限責任中間法人 JBRC に加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、または JBRC リサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

【http：//www.jbrc.com】

Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済み電動工具を廃棄するときは、リチウムイオンバッテリーを取り出し（次ページ参照）、使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

使用済みバッテリーの取り外し

⚠注意

◆ 電動工具を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。

◆ バッテリーを取り出す前に、本体が作動しないことを確認してください。
作動するときは、止まるまで「メインスイッチ⑦」を引き込み、バッテリーを使い切ってください。

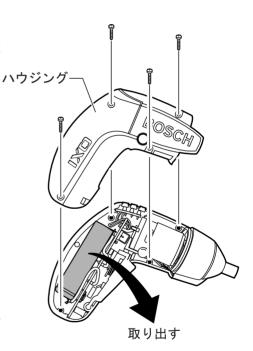
1. 市販のトルクスレンチ（サイズ：Ｔ８）を使って、本体ネジ４本を外します。

2. ハウジングを外します。

3. バッテリーに接続されているリード線２本（白と黒）をバッテリーから外します。

4. バッテリーを取り出します。

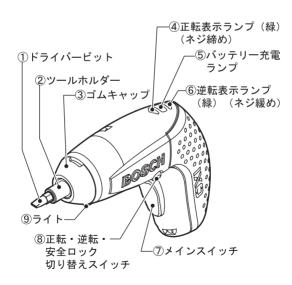
☞ 取り外したバッテリーは、分解しないでください。

☞ ショート防止のため、バッテリー端子に絶縁テープ（ビニールテープなど）を貼ってください。

本製品について

用　途

◆ ネジの締め・緩め（φ5㎜×45㎜ 以下の木ネジ）

※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY 用」製品です。業務で頻繁に使用される場合は当社「プロ用」バッテリードライバードリルのご使用をお薦めします。

各部の名称

◆このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕　様

型　番	IX03
定格電圧	DC 3.6 V
バッテリー容量	1.3 Ah
最大ネジ締め能力（木ネジ）	φ5 mm × 45 mm
無負荷回転数	180 min^{-1}（回転/分）
締め付けトルク（最大）	3.0 N•m
質量（内蔵バッテリーを含む）	300 g
使用ビット	6.35 mm（六角二面幅）
充電時間	約5時間（空→フル充電）

標準付属品

ドライバービットセット

充電器

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

⚠警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑦」に指を掛けないように注意してください。

バッテリーを準備する

充電する

⚠警告

◆ ドライバー本体破損防止のため、必ず付属の充電器を使って充電してください。
◆ ドライバー本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
◆ エンジン発電機・変圧機で充電器を使用しないでください。
◆ 本充電器で他社のバッテリーを充電しないでください。
◆ 本製品以外のバッテリーを充電しないでください。
◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

2. 充電器にドライバー本体を差し込みます。
充電中はバッテリー充電ランプ⑤が緑色に点灯しています。
充電が完了すると、バッテリー充電ランプ⑤が消灯します。

⑤バッテリー
充電ランプ

3. 充電が終わったら、充電器から本体を取り外し、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

☞ バッテリーの残量が約30％以下になると、「メインスイッチ⑦」を引き込んだときに、バッテリー充電ランプ⑤が赤く点灯します。

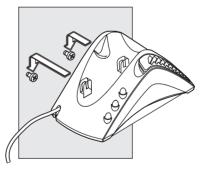
☞ 充電中、ドライバー本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。

☞ 充電しないときは、充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

☞ バッテリーが消耗すると、回路を保護するため、ドライバー本体が停止します。停止したら、バッテリーを充電してください。

☞ バッテリーが充電できなくなったときが、本製品の寿命となります。

☞ バッテリーは約500回までの充電を可能にするよう設計されていますが、実際の寿命はご使用条件により変わります。

充電器は壁に掛けることができます。
充電器側面の 2 つの穴に合うように、壁にネジを留め、充電器を引っ掛けてください。

先端工具を取り付ける・取り外す

警告 ◆ けがの発生を防ぐため、先端工具を取り付けたり取り外したりするときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を安全ロック（中間）の位置にし、「メインスイッチ⑦」に指が掛からないように注意してください。

注意 ◆ 先端工具を取り付けたり取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

☞ 「メインスイッチ⑦」を離し、作動していない状態のときにスピンドルがロックされます。この機構により、簡単で迅速かつ安全な先端工具の交換が可能です。

取り付け

1. 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を安全ロック（中間）の位置にします。
   （22ページ「安全ロック」参照）

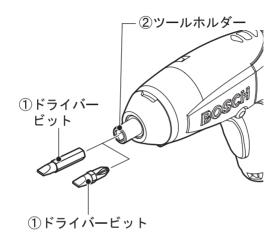
2. ドライバービット①を直接ツールホルダー②に差し込みます。

   ☞ ドライバービットは、Ａ＝９㎜ のものをお薦めします。
   Ａ＝９㎜以上のドライバービットもお使いいただけますが、ビットが十分に保持されない可能性があります。

取り外し

1. 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を安全ロック（中間）の位置にします。（22ページ「安全ロック」参照）

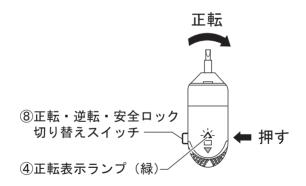
2. ツールホルダー②からドライバービット①を引き抜きます。

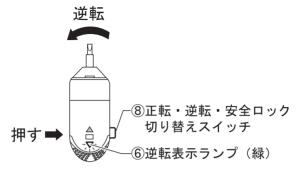
使い方

① 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を切り替える

⚠警告

◆ 本体の損傷を防ぐため、回転が止まった状態で、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を切り替えてください。「メインスイッチ⑦」を引き込んでいるとき、「正転･逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」は切り替えられません。

締め（正転）

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」の右側（本体を後ろから見て）を押し込みます。

緩め（逆転）

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」の左側（本体を後ろから見て）を押し込みます。

安全ロック

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を中間の位置にすると、安全ロックが働き、不意に「メインスイッチ⑦」が作動するのを防ぎます。

使用しないときは、必ずこの位置にしてください。

逆転 ➡ ロック ⬅ 正転

使い方

② ライト⑨を点灯させる

「メインスイッチ⑦」を軽く引き込むと、ライト⑨が点灯します。（このときツールホルダー②は回転しません）

暗い場所でネジ締め作業をする場合は、作業前に一度ライトを点灯させると、ネジ締め位置が確認できて便利です。

☞ 「メインスイッチ⑦」をいっぱい引き込むと、ライトが点灯し、ツールホルダーが回転します。

③ 「メインスイッチ⑦」を操作する

1. ドライバービット①をネジに当てます。

   ☞ 緩め作業のときは、まず「メインスイッチ⑦」から指を離した状態で本機を反時計回りに回し（次ページ「スピンドルロック」参照）、ネジが緩むことを確認してから「メインスイッチ⑦」を引き込んでください。

2. 「メインスイッチ⑦」を引き込みます。
   スイッチをいっぱい引き込むとスピンドル（ツールホルダー②）が回転します。
   ライト⑨が点灯します。

3. 止めるときは、「メインスイッチ⑦」から指を離します。
   回転が停止します。
   ライト⑨が消灯します。

☞ 作業中、「メインスイッチ⑦」を引き込んでも回転が止まってしまう場合は、本機の能力の限界です。作業を中止してください。

バッテリー充電ランプ⑤

バッテリーの残量が約 30%以下になると、「メインスイッチ⑦」を引き込んだときに、バッテリー充電ランプ⑤が赤く点灯します。

スピンドルロック（手締め作業）

「メインスイッチ⑦」を離し、作動していない状態のときにツールホルダー②の回転がロックされます（スピンドルロック）。その状態で本機を時計回りに回すことにより、ネジ締め作業を手で行うことが可能です。最後の微調整等に有効です。

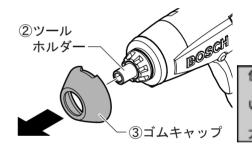
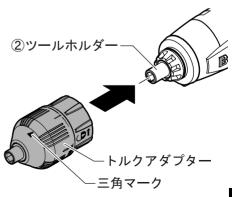
☞ 手締め作業のときは、必ず「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を安全ロック（中間）の位置にしてください。
安全ロックの位置にしないと、本体の故障につながる恐れがあります。

⚠警告 ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を安全ロック（中間）の位置にし、「メインスイッチ⑦」に指が掛からないように注意してください。

⚠注意 ◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

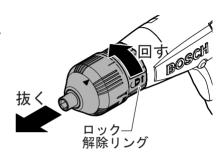
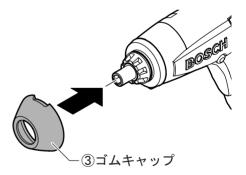
トルクアダプターを使う

取り付け

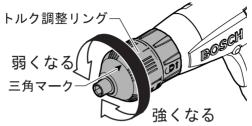
1. ゴムキャップ③をツールホルダー②の方向に引いて、取り外します。

2. トルクアダプターを、三角マーク（△）が上になるようにツールホルダー②に差し込み、少し回してかみ合うところを探します。

3. かみ合ったところで、さらに深くカチッと音がするまで押し込み、固定します。

4. 確実に取り付けられたかどうか、トルクアダプターを引いて抜けないことで確認します。

取り外し

1. ロック解除リングを矢印の方向に回し、トルクアダプターを引き抜きます。

2. ゴムキャップ③を差し込んで、取り付けます。

☞ 先端工具の取り付け・取り外しは、19～20ページ「先端工具を取り付ける・取り外す」を参照してください。

トルク調整

トルクアダプターを取り付けると、10 段階のトルク調整が可能です。

最適トルクになるように、トルク調整リングのダイヤルを三角マーク（△）に合わせて、調整します。

設定したトルクに達した時点で、自動的に作動を停止します。これにより、すべてのネジを均一なトルクで締め付けることができます。

☞ 低トルクから徐々にトルクを上げて、最適なトルクを求めてください。

☞ 木ネジの連続作業などでは、最初の1本を締め込むときに、低いトルクから順に高くし、ネジが望みの深さまで締め込めたときのトルクにトルク調整リングを固定してください。
2本目以降のネジ締め作業が均一なトルクで行えます。

☞ ネジ径に応じた締め付けトルクに設定してください。強過ぎるとネジが切れたり、ネジ頭を傷めます。

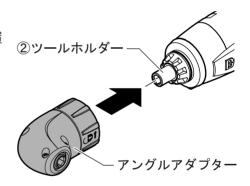
☞ ダイヤルは、カチッと音がして止まったところで、使用してください。

アングルアダプターを使う

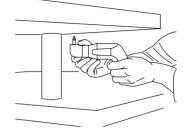
アングルアダプターを取り付けると、手の入りづらい場所での作業がしやすくなります。

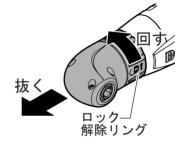
取り付け

1. ゴムキャップ③をツールホルダー②の方向に引いて、取り外します。

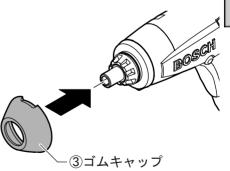
2. アングルアダプターを、作業しやすい位置に合わせてツールホルダー②に差し込み、少し回してかみ合うところを探します。

3. かみ合ったところで、さらに深くカチッと音がするまで押し込み、固定します。

4. 確実に取り付けられたかどうか、アングルアダプターを引いて抜けないことで確認します。

☞ アングルアダプターの向きを変えることで、作業がしやすくなります。作業しやすい位置にヘッドの向きを調整してください。

取り外し

1. ロック解除リングを矢印の方向に回し、アングルアダプターを引き抜きます。

2. ゴムキャップ③を差し込んで、取り付けます。

☞ 先端工具の取り付け・取り外しは、19～20ページ「先端工具を取り付ける・取り外す」を参照してください。

使い方

困ったときは

故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　　状	原　　因	対　　処
「メインスイッチ⑦」を引き込んでも、回らない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電する
「メインスイッチ⑦」が引き込めない	「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」が中間の位置になっている	“正転”か“逆転”の位置にしっかりと切り替える
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリーの寿命が尽きた 本体の寿命が尽きた	新しい製品をご購入ください 新しい製品をご購入ください

修理を依頼するときは

- 『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
  弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107　埼玉県熊谷市千代 39
株式会社バンテックゼットロジ内

TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104　福岡県糟屋郡親宮町的野 741-1

TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

お手入れと保管

⚠注意 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑦」に指が掛からないように注意しながら、お手入れしてください。

クリーニング

ツールホルダー内部などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなどの、溶剤を使わないでください。

保　管

ドライバーを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンター フリーダイヤル

0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00〜午後 6：00）

＊携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルの
ご利用はできませんのでご了承ください。

EMA-IXO3

1 609 929 L82 (07.10)